

# 歌劇『ドン・カルロ』

## Don Carlo

全4幕字幕付き原語上演  
ヴェルディ作曲

### CAST

ドン・カルロ  
エリザベッタ  
フィリッポ  
ロドリゴ  
エボリ公女  
宗教裁判長  
テバルド  
カルロ4世  
レルマ伯爵  
布告者  
天使の声

28日  
小貫 岩夫  
津山 恵  
高橋 啓三  
山口 邦明  
田辺 いづみ  
追分 基  
大津 佐知子  
松澤 佑海  
齋木 智弥

29日  
土師 雅人  
菊地 美奈  
佐藤 泰弘  
村田 孝高  
二渡 加津子  
松井 永太郎  
山邊 聖美  
谷津田 真央  
善里 卓哉

津久井 佳男  
高山 由美

指揮 諸遊 耕史 演出 土師 雅人

演奏 江東オペラ管弦楽団  
合唱 江東オペラ合唱団

副指揮 伊藤 馨 濱本 広洋 黒田 尚宏  
舞台監督 近藤 元(アートクリエイション)  
照明 明 望月 大介(ASG)  
メイク 阿部 健二 小林 位枝 尚 昭宏  
稽古ピアニスト 奥田 和 豊田 華子 中井裕司 中田 桂

2019年4月28日(日)29日(月祝)

28日13:00開演(12:30開場)

29日13:00開演(12:30開場)

<チケットお取扱い施設>

- ・ティアラこうとう 03-5624-3333
- ・江東区文化センター 03-3644-8111
- ・森下文化センター 03-5600-8666
- ・古石場文化センター 03-5620-0224
- ・豊洲文化センター 03-3536-5061
- ・亀戸文化センター 03-5626-2121
- ・東大島文化センター 03-3681-6331
- ・砂町文化センター 03-3640-1751
- ・総合区民センター 03-3637-2261
- ・深川江戸資料館 03-3630-8625

ティアラこうとう 大ホール

全席自由4,000円

(ティアラ友の会 3,600円)

主催・制作 NPO法人江東オペラ  
共催 公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 江東公会堂



# ドン・カルロ あらすじ

## <第I幕>

1560年ごろスペイン。サン・ジュスト修道院。スペイン王フィリップ2世の息子カルロは、父のフィリップと彼の恋人エリザベッタが結婚することになり、友人のロドリゴに苦悩を打ち明ける。ウェールの身を隠していたエボリ公女は女官たちと歌い楽しんでいる。一方フィリップはカルロとエリザベッタとの仲を疑いロドリゴに二人の監視するよう命じる。

## <第II幕>

王妃の庭園。エボリ公女はカルロの心がエリザベッタにあると知り、復讐を誓いエリザベッタの宝石箱を盗む。

## <第III幕>

王の居室。フィリップは妻エリザベッタの愛が自分に無いことを嘆く。フィリップは宗教裁判長に息子カルロの謀反を進言され死刑とするよう強要される。エリザベッタは宝石箱が盗まれたと騒ぎ刑を阻止しようとするが、その宝石箱を持っていたフィリップがそれを開けるとカルロの肖像画があり、二人の仲が明白になってしまう。その騒ぎにエボリ公女は自分が盗んだことを後悔し懺悔し修道院に入る。ロドリゴがカルロに会いに行くと反逆の罪で撃たれてしまう。

## <第IV幕>

サン・ジュスト修道院。エリザベッタは自分の苦悩を嘆き悲しむ。エリザベッタとカルロの別れが近づく。宗教裁判長とフィリップが二人を捕まえようとすると先帝のカルロ5世の亡霊が現れカルロを霊廟の中へ引き入れる。

28日

ドン・カルロ



小貫 岩夫

エリザベッタ



津山 恵

フィリップ



高橋 啓三

ロドリゴ



山口 邦明

エボリ公女



田辺 いづみ

宗教裁判長



追分 基

テバルド



大津 佐知子

カルロ4世



松澤 佑海

レルマ伯爵



斎木 智弥

布告者



津久井 佳男

天使の声



高山 由美

29日

ドン・カルロ



土師 雅人

エリザベッタ



菊地 美那

フィリップ



佐藤 泰弘

ロドリゴ



村田 孝高

エボリ公女



二渡 加津子

宗教裁判長



松井 永太郎

テバルド



山邊 智美

カルロ4世



谷津田 真央

レルマ伯爵



善里 卓哉

布告者



津久井 佳男

天使の声



高山 由美

指揮



諸遊 耕史

演出



土師 雅人

お問い合わせ:江東オペラ制作部

TEL080(5473)0403

mail:kotoopera@xvg.biglobe.ne.jp

ティアラこうとう

東京都江東区住吉2-28-36

地下鉄都営新宿線・東京メトロ半蔵門線

「住吉」駅下車 A4出口より徒歩4分

